

FVI「声なき者の友」の輪
Friends with the Voiceless International



2015年 夏号

URL : <http://www.karashi.net/>

「悲惨」の真只中に住まわれる神

はけやし 時代の波に 遊ばれて 桜木残る 街ぞ悲しき

今回、バンクーバーで「旧日本人街」を祈りつつ歩いた際に詠んだ歌です。第二次世界大戦が始まるまでは活気で溢れていた日本人街は、戦争が始まると同時にそこに住んでいたカナダ国籍を持つ日本人（日系人）が強制収容所に送られ、家・財産を没収されたことによって、今やスラム化し薬物中毒者や精神的病を抱える人々の溜まり場になっています。

国家間戦争を是とした国家の不条理に弄ばれた日系人が辿った残酷な歴史の証人となつた桜の並木（写真：スラム化した旧日本人街に植えられている桜の並木）だけが昔の栄華の痕跡を留めていました。

この街を歩きながら語られたことは、神は国家の不条理を超越なさるお方であり、この街の破れ・痛んでいる「悲惨」の只中に住んでおられるということでした。イエスが十字架上で傷だらけになり、命を捨てるという悲惨を体験することによって、私たちに対する「救い」が備えられたのです。

バンクーバーの美しい自然を見た時も、この美しさを創造された神を賛美しましたが、バンクーバーの「悲惨」を通して、いや、その只中におられる主を見せていただき感謝でした。

まさに「フクシマの悲惨」の中に希望の主を見出したのと同様に・・・。

「声なき者の友」の輪 神田英輔

FVIの働きは皆さまからのご支援に支えられているカタリストによって担われています。

献金をもって各カタリストをご支援くださる際には、振り込み用紙に「神田指定」などとカタリスト名をご明記ください。